



## 2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月5日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション  
 コード番号 6392 URL <https://www.yamadacorp.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	2,254	16.2	236	39.4	249	38.9	181	38.7
2020年3月期第1四半期	2,689	3.3	390	18.8	408	19.3	296	16.5

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 185百万円 ( 17.8%) 2020年3月期第1四半期 225百万円 ( 39.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	76.00	
2020年3月期第1四半期	123.92	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	12,842	10,412	78.9
2020年3月期	13,007	10,355	77.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 10,127百万円 2020年3月期 10,068百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		37.00		53.00	90.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		37.00		53.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,900	8.3	300	54.2	300	56.6	213	57.1	88.96
通期	10,200	5.1	800	38.4	800	41.8	570	39.4	238.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 有  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	2,400,000 株	2020年3月期	2,400,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	5,789 株	2020年3月期	5,789 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	2,394,211 株	2020年3月期1Q	2,394,211 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済の動向は、米国においては、経済活動制限により急速に景気悪化が進行したものの、生産や個人消費が回復に転じるなど底打ちの兆しが見られ、一方、一部の州での感染再拡大の影響を受け、自粛ムードによる消費の抑制は長期化が見込まれます。

欧州においては、コロナ感染者が減少し経済制限措置が緩和される中、低水準ながらも緩やかな景気の持ち直し基調となつてはいるものの、国ごとに回復ペースが異なる状況で推移しました。

中国をはじめとする新興国経済は、中国においては、他地域に先駆けて景気回復の動きが鮮明となりましたが、外需の停滞や世界中のコロナの流行継続で、回復のスピード鈍化が見込まれます。

一方、日本経済においては、生産は自動車工業等を中心に大きく落ち込み、内外需ともに弱い状態が続いています。また、個人消費も外出自粛の影響で下振れしており、緊急事態宣言解除とともに最悪期を脱しつつあるものの、回復ペースは緩やかで、先行きは不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門では、環境改善機器である全自動フロンガス交換機は引き続き好調を維持しましたが、インダストリアル部門では、当社の主力製品であるダイアフラムポンプをはじめ、経済活動制限による一般設備機器の売上低迷などにより全般的に低調な推移となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は2,254百万円（前年同期比△434百万円、16.2%減）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は695百万円（前年同期比7百万円、1.1%増）、インダストリアル部門は1,259百万円（前年同期比△408百万円、24.5%減）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は299百万円（前年同期比△34百万円、10.3%減）となりました。

利益面では、売上総利益は942百万円（前年同期比△220百万円、19.0%減）となり、営業利益は236百万円（前年同期比△153百万円、39.4%減）、経常利益は249百万円（前年同期比△158百万円、38.9%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は181百万円（前年同期比△114百万円、38.7%減）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は1,212百万円（前年同期比△149百万円、11.0%減）、営業利益は82百万円（前年同期比△147百万円、64.1%減）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は640百万円（前年同期比△190百万円、22.9%減）、営業利益は100百万円（前年同期比9百万円、9.8%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は222百万円（前年同期比△44百万円、16.6%減）、営業利益は13百万円（前年同期比△17百万円、56.0%減）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は119百万円（前年同期比△33百万円、22.0%減）、営業利益は16百万円（前年同期比2百万円、16.9%増）となりました。タイにおける外部顧客に対する売上高は59百万円（前年同期比△17百万円、22.3%減）、営業利益は3百万円（前年同期比△3百万円、45.3%減）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は1,146百万円（前年同期比△290百万円、20.2%減）で、その割合は50.9%（前年同期53.4%、2.5ポイント減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は12,842百万円となり、前連結会計年度末に比べ164百万円の減少となりました。これは主に現金及び預金の減少(△1,294百万円)、建設仮勘定の増加(1,178百万円)等によるものであります。

負債合計は2,430百万円となり、前連結会計年度末に比べ220百万円の減少となりました。これは主に賞与引当金の減少(△110百万円)、1年内返済予定を含めた長期借入金の減少(△38百万円)等によるものであります。

純資産合計は10,412百万円となり、前連結会計年度末に比べ56百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(55百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は78.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は3,263百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,294百万円の減少となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは66百万円の純収入(前年同期は205百万円の純収入)となりました。これは主にたな卸資産の増加による246百万円等の支出要因があったものの、売上債権の減少による338百万円等の収入要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,220百万円の純支出(前年同期は154百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による1,231百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは142百万円の純支出(前年同期は133百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による36百万円、配当金の支払による115百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年5月11日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,558,821	3,263,882
受取手形及び売掛金	1,803,066	1,464,387
商品及び製品	1,729,275	1,867,556
仕掛品	352,520	463,530
原材料及び貯蔵品	481,861	477,477
その他	179,526	319,322
貸倒引当金	△9,388	△9,282
流動資産合計	9,095,682	7,846,874
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,293,016	1,279,270
土地	1,184,903	1,185,128
建設仮勘定	301,476	1,479,822
その他（純額）	383,666	373,954
有形固定資産合計	3,163,062	4,318,176
無形固定資産	206,978	201,779
投資その他の資産	541,413	476,144
固定資産合計	3,911,454	4,996,101
資産合計	13,007,137	12,842,975
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,111,012	1,155,125
短期借入金	106,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	20,000	—
未払法人税等	6,018	23,066
製品保証引当金	—	981
賞与引当金	167,398	56,575
未払費用	166,488	163,465
その他	283,509	179,117
流動負債合計	1,860,427	1,698,331
固定負債		
長期借入金	212,218	193,932
繰延税金負債	198,553	159,883
退職給付に係る負債	245,845	247,647
役員退職慰労引当金	46,299	46,699
資産除去債務	15,471	15,471
長期末払金	32,270	32,270
その他	40,236	36,653
固定負債合計	790,894	732,556
負債合計	2,651,321	2,430,887

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	9,394,421	9,449,501
自己株式	△6,855	△6,855
株主資本合計	10,045,752	10,100,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,076	58,945
為替換算調整勘定	△27,077	△32,226
その他の包括利益累計額合計	22,999	26,719
非支配株主持分	287,063	284,535
純資産合計	10,355,815	10,412,088
負債純資産合計	13,007,137	12,842,975

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,689,288	2,254,495
売上原価	1,526,194	1,311,992
売上総利益	1,163,093	942,502
販売費及び一般管理費	772,392	705,576
営業利益	390,701	236,926
営業外収益		
受取利息	2,098	644
受取配当金	9,264	7,023
負ののれん償却額	1,222	1,222
為替差益	—	370
不動産賃貸料	7,869	7,550
その他	4,818	835
営業外収益合計	25,273	17,647
営業外費用		
支払利息	2,549	1,484
売上割引	2,569	2,366
為替差損	1,519	—
その他	1,011	1,177
営業外費用合計	7,650	5,029
経常利益	408,324	249,544
特別利益		
固定資産売却益	1,551	37
投資有価証券売却益	4,196	6,736
特別利益合計	5,748	6,773
特別損失		
固定資産処分損	539	10
特別損失合計	539	10
税金等調整前四半期純利益	413,533	256,307
法人税、住民税及び事業税	83,960	41,209
法人税等調整額	29,245	33,634
法人税等合計	113,205	74,844
四半期純利益	300,327	181,463
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,629	△509
親会社株主に帰属する四半期純利益	296,698	181,973



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	300,327	181,463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,364	8,869
為替換算調整勘定	△57,803	△5,148
その他の包括利益合計	△75,168	3,720
四半期包括利益	225,159	185,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221,530	185,694
非支配株主に係る四半期包括利益	3,629	△509

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	413,533	256,307
減価償却費	81,229	59,843
負ののれん償却額	△1,222	△1,222
固定資産売却損益 (△は益)	△1,011	△27
投資有価証券売却損益 (△は益)	△4,196	△6,736
受取利息及び受取配当金	△11,362	△7,667
支払利息	2,549	1,484
売上債権の増減額 (△は増加)	84,680	338,137
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△145,408	△246,190
仕入債務の増減額 (△は減少)	69,094	42,573
その他	△47,908	△351,393
小計	439,975	85,108
利息及び配当金の受取額	11,362	7,667
利息の支払額	△2,550	△1,488
法人税等の支払額	△243,708	△24,347
営業活動によるキャッシュ・フロー	205,079	66,940
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4	—
有形固定資産の取得による支出	△141,061	△1,231,882
有形固定資産の売却による収入	1,551	37
無形固定資産の取得による支出	△17,877	△5,042
投資有価証券の売却による収入	5,229	8,684
投資不動産の賃貸による収入	7,869	7,550
その他	△10,150	△296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△154,442	△1,220,948
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	145,000	90,000
短期借入金の返済による支出	△125,000	△76,000
長期借入金の返済による支出	△39,141	△36,161
配当金の支払額	△109,430	△115,668
非支配株主への配当金の支払額	△2,018	△2,018
その他	△2,825	△2,186
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,415	△142,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,412	1,103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△106,190	△1,294,938
現金及び現金同等物の期首残高	4,451,531	4,558,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,345,340	3,263,882

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(製品保証引当金の計上)

当社製品の無償保証期間に発生した無償修理費は、従来、発生時の販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、今後発生すると見込まれる金額を合理的に見積もることが可能となったため、当第1四半期連結会計期間より当該金額を製品保証引当金として計上しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ981千円減少しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	1,361,764	831,028	266,246	153,401	76,847	2,689,288
セグメント間の内部売上高 又は振替高	754,883	21,358	3,857	—	—	780,099
計	2,116,648	852,386	270,103	153,401	76,847	3,469,387
営業費用	1,885,983	760,450	239,246	139,323	69,720	3,094,723
セグメント利益	230,665	91,936	30,857	14,077	7,127	374,664

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	374,664
セグメント間取引消去	△13,776
棚卸資産の調整額	29,813
四半期連結損益計算書の営業利益	390,701

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	1,212,259	640,666	222,160	119,693	59,716	2,254,495
セグメント間の内部売上高 又は振替高	483,850	18,711	3,884	—	—	506,447
計	1,696,110	659,378	226,045	119,693	59,716	2,760,943
営業費用	1,613,342	558,431	212,452	103,243	55,818	2,543,288
セグメント利益	82,767	100,946	13,592	16,450	3,897	217,654

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	217,654
セグメント間取引消去	1,536
棚卸資産の調整額	17,735
四半期連結損益計算書の営業利益	236,926